

1 海洋観測結果 (11/5～6: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温を図2～4 (水温, 平年偏差, 鉛直水温) に, 塩分を図5に示しました。
- ・水温は0mと50m深で17～24℃台, 100m深で13～23℃台, 200m深で8～18℃台でした (図2)。下層にあった冷水は解消しました (図4)。
- ・平年との比較では, 全層で概ね「平年並み～高め」でしたが, 100m深では「極めて高め」も見られました。「高め」や「極めて高め」といった平年より水温の高いエリアは, 主に南部および沖合で見られました (図3)。
- ・台風などの大雨による影響と考えられる低塩分水が沿岸域の表層に分布していました。また, 北からの表層水の南下により, 会瀬定線や大洗定線でも低塩分でした (図5)。
- ・会瀬定線の全体と大洗定線の141～141.5° Eでは逆潮傾向でした。黒潮は先月に比べて接岸し, 最北部が北上しました。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・黒潮は犬吠埼の南東45マイルを北東に流れています。
- ・本県沿岸域に北から表層の水が南下しており, 水温は18～21℃となっています。沖合では黒潮から暖水の波及がありますが, 勢力は弱く本県沿岸域には及んでいません。

3 今後1か月の見通し

- ・茨城沖から福島沖海域では逆潮傾向が続いています。
- ・現在, 常磐北部沖の下層に冷水域があり, 南下する可能性があるでしょう。
- ・1か月後の水温は, 「平年並み～やや低め」となるでしょう。

(参考) 12月の0m水温 (東経142度まで) の30年平均 (1981-2010)

会瀬: 16～17℃台 大洗: 14～18℃台 鹿島: 15～19℃台 犬吠埼: 17～21℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。 (回遊性資源部 外山 太郎)

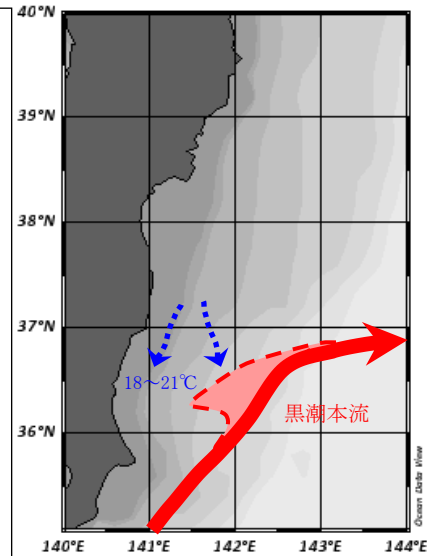


図1. 海面水温の現況
(11月12日)

※水温は平年値と比較して,
±1.5℃が「平年並み」,
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」
±4.0～6.0℃が「高め・低め」
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

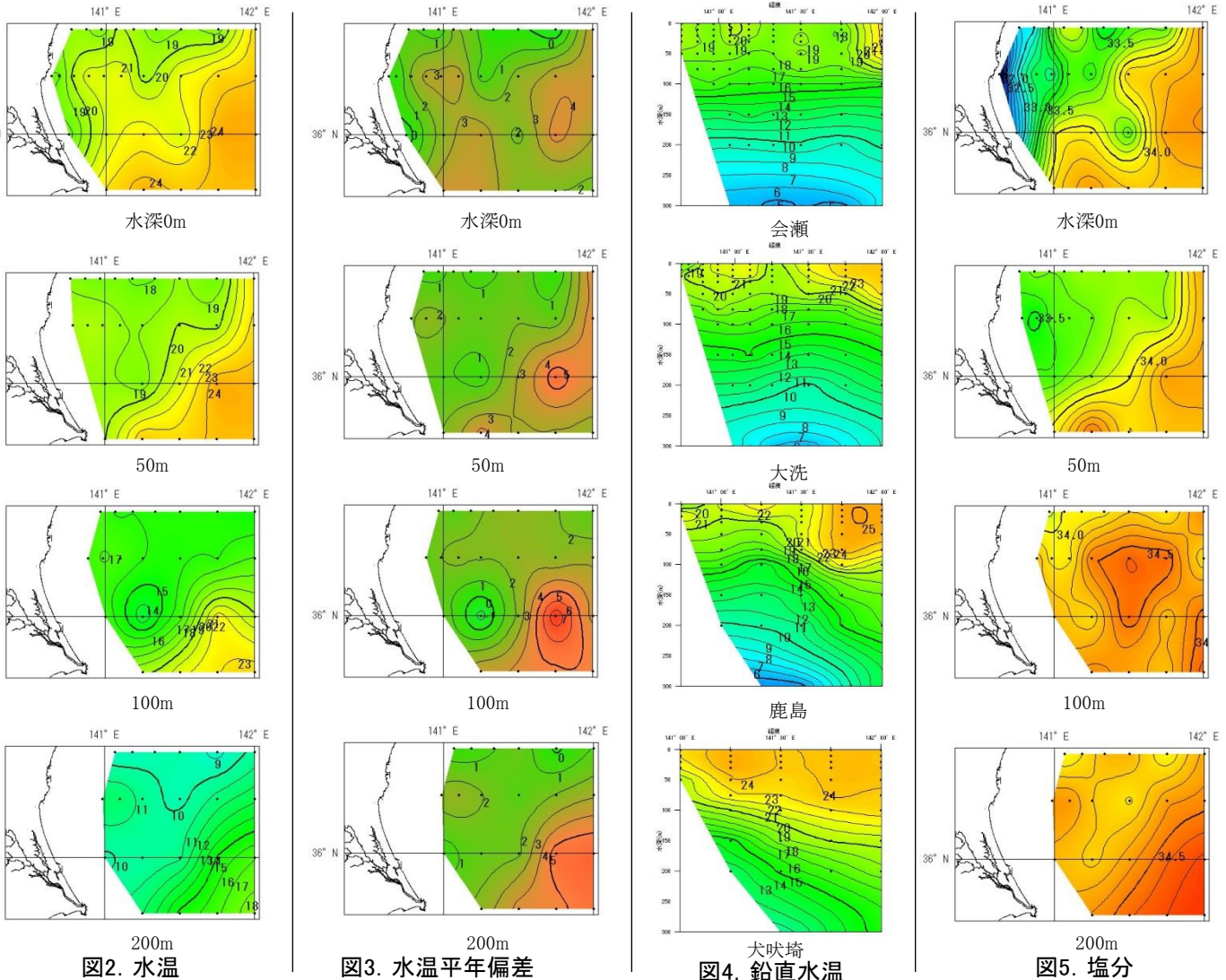


図2. 水温

図3. 水温平年偏差

図4. 鉛直水温

図5. 塩分